**指導教員推薦所見**（大学院修士課程・専門職学位課程予約採用）

　（西暦）　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者情報　（修士予約採用の場合は東京工業大学進学予定先の所属を書き，学籍番号は空欄にしておく） | | | |
| 所属 | **東京工業大学** | 学院 | 系 |
| 氏名・学籍番号 | 氏名： | | 学籍番号： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導教員 情報 | 所属（学校名・職位）： | 氏名：  　　　　　　　　　　　　　　　（署名） |

日本学生支援機構奨学金では、第一種奨学金（無利子）・第二種奨学金（有利子）・併用貸与の学業基準がそれぞれ以下のように設定されています。申請者の学生について，指導教員の所見として当てはまるところの□を■にしてください。

（あくまで現時点での所見で構いません。また、学生の課程修了後のキャリアを制限するものではありません。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **内容** | **相当する奨学金種別** | |
| 大学等・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められる。 | **第一種または 併用貸与相当** | □ |
| ①又は②のいずれかに該当する。   1. 大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められる。 2. 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる。 | **第二種相当** | □ |

自由記述欄  
（任意。ただし、申請学生が週21時間以上のアルバイト等をすることを申し出ている場合、研究に支障のない旨を明記してください。

修士免除内定にも申請の場合、推薦所見の自由記述欄に、指導教員から見た申請者本人の学修状況等について記載をお願いします。分量は枠内の部分で構いません。長くなる場合、別紙作成としていただいても差し支えませんが、その場合別紙にも先生の署名を貰ってください。）

|  |
| --- |
|  |